

各 位



平成 19 年 5 月 11 日

会 社 名 株式会社 ニッピ
代表者名 代表取締役社長 伊 藤 隆 男
(J A S D A Q ・ コード 7 9 3 2)
問合せ先
役職・氏名 総務担当取締役 吉 原 道 博
電話 03-3888-6651

平成 19 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 11 月 8 日付当社「平成 19 年 3 月期中間期および通期業績予想の修正に関するお知らせ」で発表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 19 年 3 月期 個別業績予想の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益 又は当期純損失 (△)
前回予想 (A)	26,200	630	300
今回修正予想 (B)	26,613	426	△ 715
増減額 (B-A)	413	△204	△1,015
増減率(%)	1.6	△ 32.4	—

2. 平成 19 年 3 月期 連結業績予想の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益 又は当期純損失 (△)
前回予想 (A)	37,000	350	100
今回修正予想 (B)	36,008	164	△1,696
増減額 (B-A)	△992	△186	△1,796
増減率(%)	△ 2.7	△ 53.1	—

3. 修正理由

(個別)

売上高に関しましては、概ね計画値通りの業績結果となる見通しであります。

経常利益に関しましては、原油をはじめとする原材料高等による製造コスト高の影響が想定範囲外に大きく利益を圧迫し、予想を下回る見通しであります。

また、平成 18 年 11 月 8 日付「特別損失の発生に関するお知らせ」および平成 19 年 2 月 8 日付「会社分割(新設分割) および人員構成の適正化ならびに特別損失の発生に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、固定資産売却損ならびに当社皮革事業部門の生産縮小および事業再編に伴う特別損失など、多額の特別損失が発生する見通しであります。

当初は、本損失を有価証券等の売却により約 22 億円を補填するよう検討しておりましたが、平成 19 年 4 月 2 日付「特別損失の計上に伴う業績に与える影響に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、諸般

の事情により平成19年3月31日までに実現することができず、損失を補填することができませんでした。このため、当期純利益に関しましては大幅に予想を下回り、当期純損失を計上する見通しであります。

(連結)

売上高に関しましては、概ね計画値通りの業績結果となる見通しであります。

経常利益に関しましては、原油をはじめとする原材料高等による製造コスト高の影響が想定範囲外に大きく利益を圧迫するとともに、持分法適用関連会社において、事業再編に伴う特別損失が発生し、損失計上となったことから、持分法による投資損失592百万円を計上し、予想を下回る見通しであります。

また、平成18年11月8日付「特別損失の発生に関するお知らせ」および平成19年2月8日付「会社分割（新設分割）および人員構成の適正化ならびに特別損失の発生に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、固定資産売却損ならびに当社皮革事業部門の生産縮小および事業再編に伴う特別損失など、多額の特別損失が発生する見通しであります。

当初は、本損失を有価証券等の売却により約22億円を補填するよう検討しておりましたが、平成19年4月2日付「特別損失の計上に伴う業績に与える影響に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、諸般の事情により平成19年3月31日までに実現することができず、損失を補填することができませんでした。

このため、当期純利益に関しましては大幅に予想を下回り、当期純損失を計上する見通しであります。

以上